

# 漁海況情報

2012年(平成24年)11月 第480号

最新情報：沖縄県水産海洋研究センターHP  
URL: <http://www.pref.okinawa.jp/fish/>  
海況案内人のページを参照してください。

沖縄県水産海洋研究センター

901-0305 沖縄県糸満市西崎1丁目3番1号  
電話 098-994-3593・3597  
FAX 098-995-2357

携帯電話からのアクセスはこちらへ(QRコード)

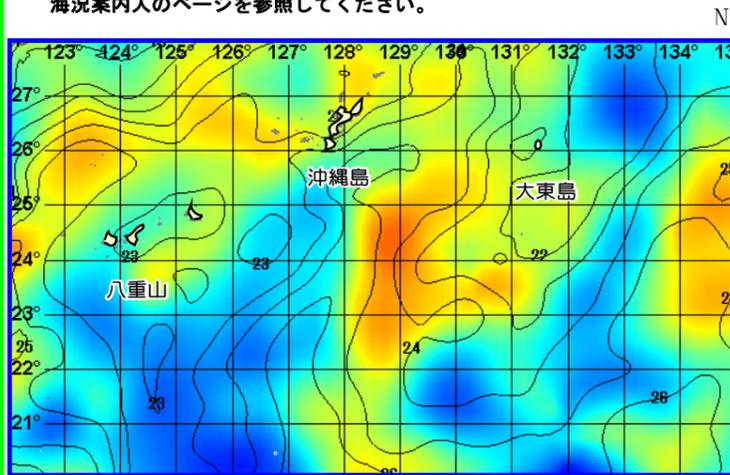


図1. 表面水温(等温度線)・海面高度分布(塗り分け)図(2012年12月24日)

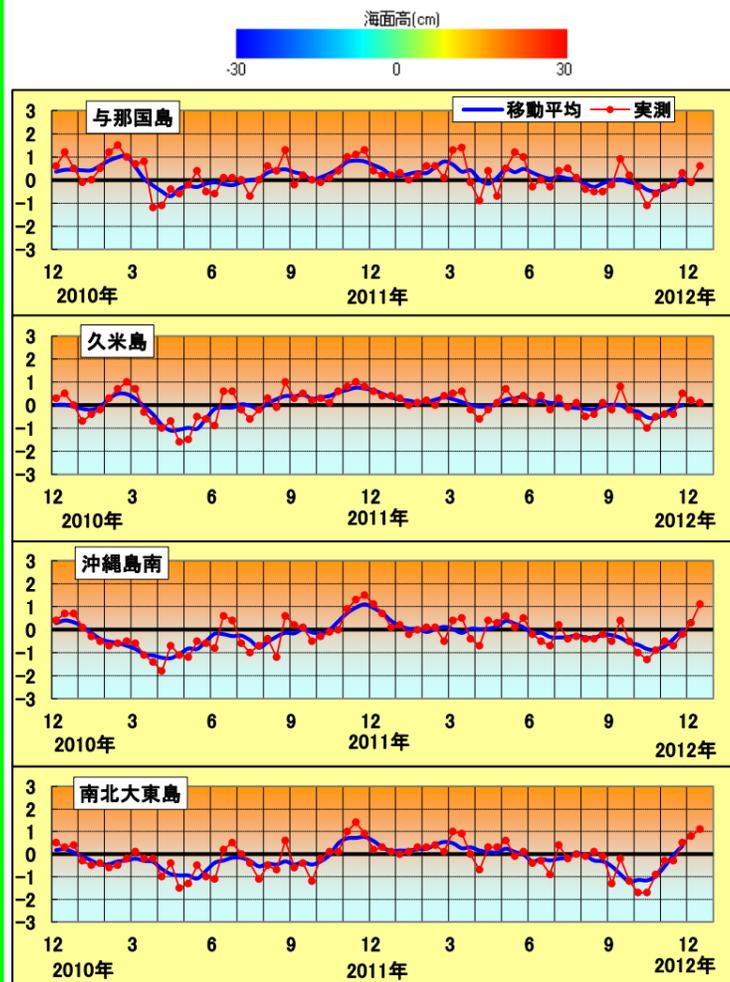
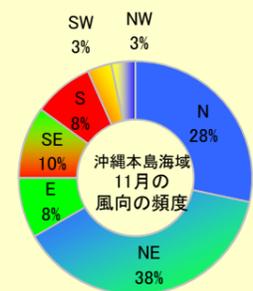


図2 沖縄近海における表面水温偏差(目盛りは旬)  
資料：西日本海況旬報(長崎海洋気象台)

水温：11月の水温は概ねやや低めから平年並み(-0.5～±0.5℃程度)で推移した。今後、1ヶ月の水温は、沖縄島東海岸では高め(+1.0℃程度)、その他の海域では、やや低めから低め(-0.5～-1.0℃程度)で推移する見込み。  
潮流：北緯25° 東経127° から北緯28° 東経130° にかけて、暖水を伴った北向きのかなり強い流れ(12月4～13日：図南丸観測)を観測した、また、これから分かれて喜屋武岬から八重山諸島の南に向かう強い流れが発生している模様で、沖縄本島東海岸では北東向け、喜屋武岬では南向きの強い流れに注意する必要がある。一方、久米島付近における黒潮はかなり広がって流れており、流軸も通常より西側にずれている(12月18～20日：OIST・図南丸共同観測)。

12月中旬の表面水温平年偏差	
与那国	やや高め
久米島	平年並み
沖縄島南	高め
南北大東島	高め



## 漁況

パヤオ漁業：沖縄島南部海域ではキハダ、シビ、シイラ、伊良部ではシビ、キハダの水揚げが多かった。

表1 11月のパヤオ漁業の漁協別漁獲量(t)

魚種名	糸満	港川	知念	沖縄市	南部計	伊良部	県内パヤオ総漁獲量
シイラ	2.9	1.5	0.3	2.4	7.1	3.4	21.7
カカシキ	0.1	0.0	0.1	0.0	0.2	0.0	5.2
沖サワラ	0.2	0.1	0.1	0.3	0.8	0.1	1.9
カツオ	0.6	0.0	0.0	0.0	0.7	5.0	6.7
キハダ	6.9	1.7	4.2	5.2	17.9	14.8	56.8
シビ	3.3	1.3	1.2	4.9	10.7	15.2	29.6
メバチ	1.7	0.0	0.6	0.4	2.6	0.0	5.9
計	15.7	4.6	6.5	13.2	40.0	38.5	127.8

※合計の15%以上を占める魚種の背景に色を付けて強調している。

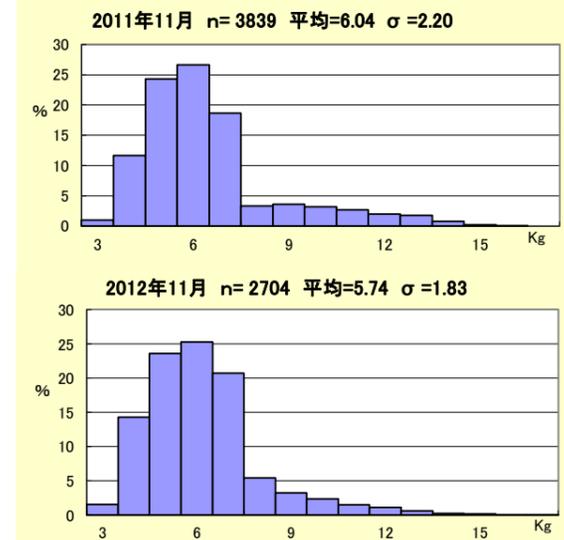


図3 糸満漁協のソデイカ重量(壺抜き)の頻度分布

nはデータ数：集計したソデイカの匹数  
σは標準偏差：ソデイカの大きさにばらつきがあるほど数値が大きい

図3は重量から作成した頻度分布である。図4は県内のソデイカ漁獲量の推移と過去5カ年の平均を示す。11月に糸満漁協で水揚げされたソデイカの平均重量は5.74kgで、昨年より0.3kg小さかった。一方、11月のソデイカ漁獲量は、H21、H22の11月を上回り、H23の11月をわずかに上回った。また、過去5カ年平均値を上回った(図4)。



オオグチシビキ(たいくちやーまち)

糸満ではキハダ(10kg以上)が6.9t、シビが3.3t、シイラが2.9t漁獲された。港川ではキハダが1.7t、シイラが1.5t、シビが1.3t漁獲された。知念ではキハダが4.2t、シビが1.2t漁獲された。沖縄市ではキハダが5.2t、シビが4.9t、シイラが2.4t漁獲された。伊良部ではシビが15.2t、キハダが14.8t漁獲された(表1)。

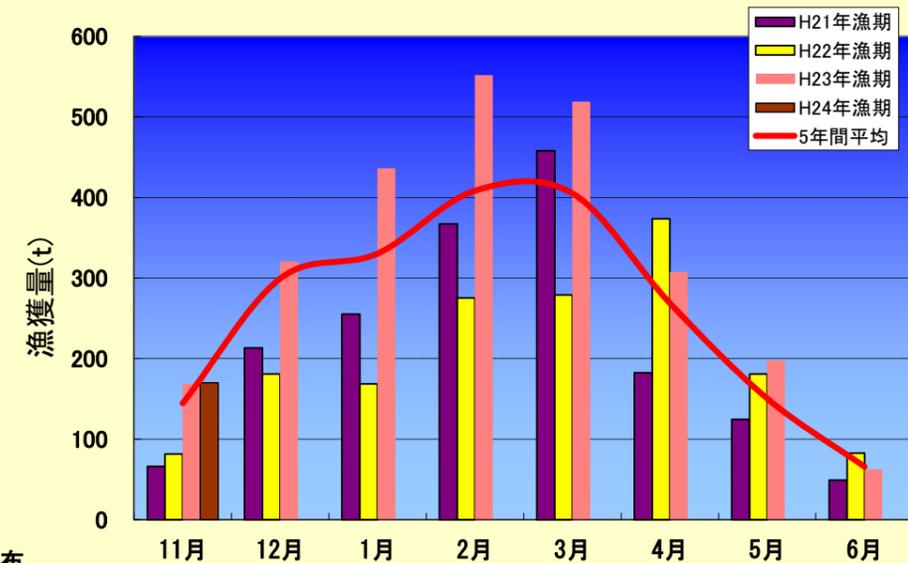


図4 ソデイカ月別漁獲量の推移

表2 11月の定置の主要魚種別漁獲量(kg)

魚種名	大型定置				小型定置				合計	県内定置総漁獲量
	読谷	知念	石川	金武	名護	勝連	与那城	金武		
ミズン類	1,944.9	0.4	0.0	26.5	753.1	1.0	95.0	0.0	2,820.9	2,820.9
カマス	144.6	18.1	0.0	3.5	14.0	4.2	0.4	0.0	184.8	185.5
ヤマトカレイ	24.2	0.0	0.0	195.4	0.0	0.0	0.0	0.0	219.6	219.6
ムロアジ	443.3	0.0	0.0	0.0	1.2	0.0	0.0	0.0	444.5	444.5
ガツン	1,004.5	185.3	0.0	160.0	17.3	19.6	0.0	0.0	1,386.7	1,392.7
ガーラ	181.1	93.9	0.0	115.4	8.2	23.8	0.5	0.0	422.9	470.8
グルクマ	7.5	17.3	0.0	47.0	6.5	15.0	0.0	0.0	93.3	93.3
カツオ類	30.4	0.0	0.0	30.9	0.0	0.0	0.0	0.0	61.3	61.3
タチウオ	2.4	54.0	0.0	0.0	0.3	7.1	0.0	0.0	63.8	63.8
アイゴ	0.0	0.5	0.0	1.5	0.8	0.0	0.0	0.0	2.8	22.9
合計	3,782.9	369.5	0.0	580.2	801.4	70.7	95.9	0.0	5,700.6	5,775.3

※合計の15%以上を占める魚種の背景に色を付けて強調している。

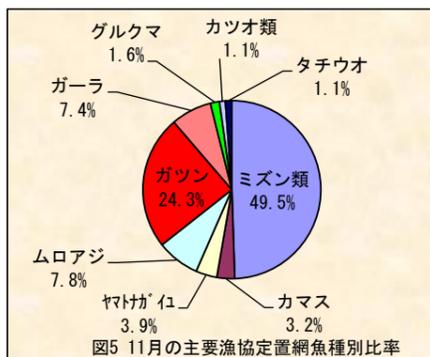


図5 11月の主要漁協定置網魚種別比率  
定置網：11月の県内の漁獲状況は5,775.3kgで先月(3,962.6kg)と比べ増加した。主要漁協の漁獲ではミズン類が49.5%、ガツンが24.3%、ムロアジが7.8%を占めた(表2、図5)。